

福祉団体へのヒアリング議事録

日時:平成 20 年 11 月 25 日(火)

19:00～

場所:ふれあいセンター 視聴覚室

参加:10 団体

事務局より新図書館建設基本計画主旨を説明後意見交換

【団体】

こういった機会は、今回のみか？

【事務局】

2月から1ヶ月間のパブリックコメント、また、2月8日に意見交換会を開きますので、それまでは、随時意見をお受けすることができます。

【団体】

何階建てになるのか？

【事務局】

2階建て以上は決まっていますが、そのほかは未定。建築場所は駅前です。

【団体】

タクシー乗り場は、辺りの車道と歩道の段差が大きい。段差は3cm以上あると、車椅子の車輪が乗り越えられない。ベビーカーも同様に不便だ。

【団体】

エレベーター内の鏡はどこに設置するのか？真正面に取り付けられていると、足元が見えない。エレベーターは大きくしてほしい。

また、幼児期から活字に親しめるようにしてほしい。母親（や職員、ボランティア）から絵本の読み聞かせができるようにしてほしい。

図書館で母親も本を読みたい。北区では、子どもが自由にしている。多少騒いでもいい空間を作ってほしい。（子ども連れや障がい者は）周りに気を使ってしまうので、図書館に行きづらくなってしまう。

【団体】

駐車場スペースを広くとってほしい。愛知県図書館では渋滞で中には入れない。車椅子の人たちとか、親御さんもつれていきたいけど、一般の公共交通機関はこわくて連れていけない。となると、駐車スペースを確保してもらわないといけない。（駐車できないと）やめた、となってしまう。

逆に、車椅子用ばかり多くなると反発を受ける。逆差別じゃないか、と言われたこともある。一般の人も車椅子の人も両方使える駐車場を充分確保していただきたいし、その辺は考えていただきたい。

ボランティアさんと一緒に行ったときにも使える個室も欲しい。パニックったときの逃げ場が欲しい。行ったけど人や物が多くてパニックってしまったときの部屋（休養室、休憩室）のようなものでいいので。

また、トイレに連れて行ったときいつも困るのは、同性の場合はいいんですが、男性の障がい者をお母さんがつれていったようなときは、男性トイレにも、女性トイレにも入れない。障がい者（多目的）トイレを多くしてほしい。

【団体】

残念ですが、エレベーターにしろ、トイレにしろ、小さいんです。一人で行く場合はいいのですが、介助をしてもらうとき、介助者がいると狭くて、押し込んで入ったはいいけど、出るとき大騒ぎとなります。

精神障がいの方の施設なんですけど、小牧の図書館さんで、そういう方たちの雇用の

面を考慮してほしい。新しい図書館ができたときに、シール貼り、蔵書整理など、障がい者でもできる簡単な作業をさせて、障がい者の雇用、就労の練習の場を確保してほしい。岡崎や日進では、お金もつける形で、雇用につなげる話も聞きますので、せつかく駅に近いところ、人員確保、障害者雇用につながる形もあるといいかな、と思います。

【団体】

うちの特性として、静かなところを好まれ、人のごみごみしたところを嫌う。そういう中（静かなところ）の1つとして、水分が取れるような憩いのスペース、喫茶ルームがあるといいなど、有料でもいいんですけど思ったりもします。また、うちの利用される方は自転車とかが多い。自転車置き場も多いといい。

【事務局】

雇用の関係ですけど、図書館は今年から、知的障がい者の方にきていただいています。今のご要望とは違うかもしれませんが、この4月から市の職員として採用して、働いていただいています。

【団体】

新図書館は、4階か5階まで位まで積んでほしい。1月に市長を囲む会があるので、こちらからもお願いします。

図書館はどなたでも来ていただけるのが図書館だと思っています。こういう場（において）、3cmという話などは聞かなきゃわからない。

【団体】

文学とか、科学と表示してある所（見出し）、全部にルビふってもらおうと助かる。ひらがなだとわかりやすい。全部漢字なので、どこにあるのか探すのが大変だったりするので、案内板にもルビをふってもらおうのもそうですが、全てのところにルビを振っていただくのも必要な。

【団体】

エレベーターと階段と書いてあったが、スロープも必要では。

【事務局】

スロープというのは、1階から2階にいけるスロープと言う意味ですか？スロープというのは、面積をすごくとりますので。

【団体】

車椅子で行くときのスロープは、必ず休息する場所が必要。踊り場が必要ですよ。市民会館のスロープがそうですよね。長いですよ。階段は上れないけど、スロープなら登れる人がいるので、階段の横に少しでもいいので。

【事務局】

面積と設計上の問題になってきます。

【団体】

（駅前）場所は狭いですから、2階じゃ対応できないのじゃないかな、と感じた。今言われたように、トイレは大きいものがないといけないし、自分で始末できるトイレもなければいけない。エレベーターでも、介助者が一緒に乗ったり、トイレでも介助者が一緒に入ったり、介助者が入ってもらっちゃこまる設備も必要なんです。

注文つけると非常に多くなってしまって申し訳ない。

【事務局】

今がそれをお聞きする場ですので、作ってしまってからなんでこんなことに、とならないように、今それをお伺いして、少しでもそれを取り込めたら、という気持ちがあります。

できるだけ幅広く、介助者がいなきゃいけない施設ではいけないと思うんです。介助者なしでも自分の気持ちだけでもいける図書館にぜひしたいという気持ちがあります。

【団体】

図書館に配置される職員に、一度現場を見てもらって下さい。障がい者のことを理解してくれて、障がい者に対する対応をしっかりと出来る職員を配置してもらおうと助か

るかなと思います。

【事務局】

わかりました。その点は建物とは別の段階の話として。ありがとうございました。

【団体】

（新図書館建設は）営利が目的ではないんだから。ちょっと器が大きいので採算がとれないといった、そんな話じゃないんだから。

【事務局】

小牧の文化レベル、環境レベルを、上げていく、というつもりでやっていきたい。

【団体】

車いすの方を介助していますと、スペースがないと、角を曲がれなかったり、物にあたってしまったり、車いすもスタンダードのノーマルなタイプもありますけど、1人介助が必要な人用はかなり大型化しているので、スペースがないと、行きたいところも行けずに戻ってこなくてはいけないということもあります。

図書館では動けるようにつくっていただけるとありがたい。車椅子サイズにも、軽四もあれば、大型の乗用車もあるので。

【事務局】

少し伺いたいのですが、電動式のシニアカーで来館される方がみえますが、あれで図書館の中までこられると正直言って狭いので、施設に備え付けの車椅子にできれば乗り換えていただきたいと思うのですが、それは無理でしょうか？

【団体】

障がいの程度が違うから、設置されている車椅子に、みんなが乗れるとは限らない。

【事務局】

手動でしたら全然問題ないと思っていますが、電動でバックをされると、他の方にあたる時があります。

【団体】

電動は考えに入れて欲しい。シニアカー、元気な老人は乗り換えればいいですよ。本当の障がいなのに乗り換えるということはいけない。

【団体】

本当に元気な人で、コンパクトな車椅子で動ける人もいますが、（大型の車椅子でなく）普通の車椅子に載ったら倒れちゃうので行けなかったね、というようなことがあってはいけない。

【団体】

ハートビル法がありますが、あれは車椅子の最小限度の規定であって、最低限の基準に過ぎない。すれ違うことができません。

【団体】

書架の高さも高い。届かなくて本が取れない。

【事務局】

その点については、考えています。最終的には職員に声がけしていただきたい。職員が介助、とまではいかないまでも、意識するようにもっていきたいと思っています。

【団体】

確かに（低い書架になると）、キャパ足りないですよ。

【団体】

行きたいと思った人が、邪魔なものが置いてあって自由に行けない。本当に広いスペースが要するのに足りていない。休憩スペースに椅子やら要らないものが置いてあって通れない。ちょっとスペース的に狭いことが多い。

【団体】

場所が広いと、必要なものが（遠くて）見えない。車椅子だとさっと動けないんで、ファミレスかどっかにあるみたいなブザーみたいなつけてもらおうと、そこまで行かなくていい。

また、そのときに多分この辺でいいだろうなって位置に付けられていることが多いけど、悲しいかな全部届かない。

【事務局】

本日はありがとうございました。今回のように具体的なことを教えていただけると、頭の中での抽象的なイメージとは大きく違うことがわかりますので、今後も意見をよろしくお願いします。